

職員出前講座における主な質疑応答・意見の内容について

講座名：庁舎整備を考えよう

テーマ：庁舎整備の今後とまちづくりについて

主催：Sakai Dream Heroes

日時：令和6年11月25日（月）午後7時30分～9時00分

場所：那須烏山市横枕425-4 横枕文化伝承センター

主な質疑応答の内容

問 進学で市外へ転出した子供が成人式に参加した際、市長あいさつにおいて、市長が「卒業後は本市に戻ってきてほしい。」と話していたそう。しかし、卒業後、子供がいざ本市に戻ろうと思っても、市内で働く場所がないと言っている。このような現状を踏まえると、戻りたくても戻れないと考える。まちづくりのグランドデザイン（案）が提示され、公共施設の再編再配置案が示されたが、この案はまちづくりだけでなく、新たな企業の誘致等、市内で働く場所の創出する観点も含まれているのか。

答 市内の企業に勤めている人の中には、他市町から本市に通勤している人も多い一方で、本市から市外の企業に働きに出ている人も多い。このミスマッチは、市民に向けて、市内の企業で働けるというPRが十分にできていないことが一因であり、地元の人が市内の事業所で働けるような誘導が必要と考える。企業誘致に関しては、本市の産業団地には空きがなく、新たな企業を誘致するのが難しい現状である。

まちづくりのグランドデザイン（案）は、あくまで公共施設の再編再配置案をまとめたものであり、新たな企業誘致等、雇用の創出を想定したものではないが、現在、国会等で議論中である「八溝縦貫道路」が国や県の構想道路として位置づけられている。この道路が市内を通ることとなれば、新たな産業団地を整備し、企業誘致による雇用創出につながる可能性があると考え。産業団地の整備に当たっては、広大な土地を有するこの境地区に整備されることも考えられる。本市の公共施設の大半が昭和40年代に建てられ、建物の耐用年数経過による耐震性が危ぶまれている。本市には、若い人たちが運動できる場所や、発表会等ができる施設がない。高校や大学へ進学を機に本市を離れ、それきり戻らない若者も多くいる。その観点から、市民が自慢できる公共施設を整備し、卒業後に戻りたくなる市にしたいとの思いからこの案を策定した。

問 本市が誕生してから、もうすぐ20周年を迎えるが、なぜ本市には新しい公共施設が整備されなかったのか。また、今後なんらかの公共施設が整備された場合の展望について伺いたい。

答 公共施設の整備が進まなかった理由は2つ考えられる。1つは、本市には財政的な余裕

がなかったこと。もう1つは、市の財政状況に余裕がないことを理由に、一步踏み出すことができない前例踏襲型の行政運営を行い、新しい取り組みに進めなかった行政の怠慢である。また、公共施設の整備に当たっては、多くの業務量が発生するが、職員自ら意欲と覚悟を持って取り組む姿勢がなかったことも進まなかった要因の一つ。このような現状を打破するべく、第3次総合計画のキャッチフレーズを「前例踏襲型の市政運営から脱却し、一步踏み出す未来志向型の市政運営への転換」と定め、今はその環境が整いつつあり、転換期を迎えていると感じる。庁舎や公共施設を整備するための貯金である基金は着実に積み立ててきた。今後はそれを市民に還元していかなければならない。公共施設の再編再配置に当たっては官民が一体となって取り組むことや、若者の意見を積極的に取り入れ、市政に反映していくことによって、生涯を通じて本市に住み続けたいと思ってもらうための布石になると考える。

問 JR烏山線が廃線の危機にある中で、Suicaを使えるようにするなどサービス向上の取り組みの検討はしないのか。

答 市としてもJR側に要望は出してきたが、Suicaを読み取るシステムを導入するのに、数十億円というコストがかかる中、平均乗車人数が約1000人程度のJR烏山線沿線では採算が見込めず導入は認められないというのがJR側の見解であった。今後、JR東日本では、2024年秋よりQRコードチケットが導入されることや、さらに先ではクレジットカード決済で乗車できるシステムが導入されるといった話も浮上している。市としても情報収集に努めていくが、市民の皆様も些細な情報をお持ちであれば市にお伝えいただきたい。行政として市民の要望に対して耳を傾け、柔軟な対応に努めていきたい。

問 庁舎整備基本構想（原案）では、候補地として「JR烏山駅周辺」が選定されたと明記してあるが、この候補地は決定事項であるのか。また、現在はどのフェーズまで進んでいるのか。

答 候補地の選定に当たっては、庁舎整備検討委員会での検討の末、市長への答申の中で、候補地はJR烏山駅周辺が望ましいとされた。検討委員会からの答申を受け、市としても、JR烏山線の存続や中心市街地の再生という観点から、候補地はJR烏山駅周辺とする方針に至った。その上で市民にオーソライズしていく必要もあり、本日のような職員出前講座やタウンミーティングで説明し意見交換を行う。また、12月には市議会との意見交換も行う。最終的に市と議会の調整により候補地を決定したいと考えている。しかし、市議会議員の中には庁舎整備に対して様々な想いを持った方々がいる。候補地の選定は非常にデリケートな問題であり、今後の合意形成について丁寧に進めていきたい。併せて、JR烏山駅周辺は空き家や遊休地が多く、市街地の賑わいを創出していくためには、空き家や遊休地の問題を改善しなければならない。今後の市の全体のことを

考えていくうえでも新庁舎はJ R 烏山駅周辺に整備したい考えである。

問 財源の確保状況が記載されているが、庁舎等の公共施設が整備されることとなった場合、市税の増額等市民への負担が増えることがあるのか。

答 市民の皆様から頂いた税金は、皆様のために使うことが大前提である。今回提示している各種基金は、市が貯金をしているお金であるため、庁舎建設にあたり市民の負担が増大することはない。庁舎建設にはまだ数年かかり基金についてはまだまだ積立てができる。また、交付税措置70%が補填される合併特例債の活用も視野に入れている。さらに、都市計画事業と一緒に庁舎以外の公共施設を整備したいと考えており、都市計画事業に係る国からの財政支援措置も大きい。庁舎整備に当たっては、市民に負担が増大することが無いようにしっかりと財政計画を立て進めていきたい。

問 那須南病院も建て替えの計画があると伺った。市においてまちづくりのランドデザイン（案）を提示されたことに伴い、候補地がもう少し駅寄りになるなどの検討はしないのか。

答 本市の3大資源は「J R 烏山線」、「烏山高校」、「那須南病院」と言われている。那須南病院は本市だけでなく那珂川町を含めた南那須広域行政事務組合における整備となり、那珂川町を含めて考えなければならない。現在の那須南病院が建設されたときも、候補地選定過程で激しい議論が繰り広げられたと伺っている。結果的に市として、あの規模の敷地面積を用意できる場所として今の場所が選定された。本市の考えだけでなく、那珂川町の意向を伺って行く中で候補地の選定をしていく必要がある。

問 今後庁舎や公共施設の整備を進めて行くにあたり、我々市民ができることをご教示いただきたい。

答 行政にとって市民の意見はとても貴重であり、様々なご要望を市に伝えていただきたい。庁舎整備に関して今回の説明会に参加したことや、12月にはタウンミーティングが行われる予定であり、参加された場合はご家族やお勤め先等で話題に出してほしい。また、11月1日から12月1日の間で、庁舎整備基本構想（原案）のパブリックコメントを実施しているため、疑問やご意見がある方はぜひご提出いただきたい。

問 泉町交差点におけるラウンドアバウトの整備状況についてお聞かせいただきたい。

答 現在県において、泉町交差点に信号のない円形の交差点であるラウンドアバウトの整備が進められている。併せて、泉町交差点から中央公園に接続するための道路の整備も進められている。中央公園の今後の利活用も大きな課題となっている。まちづくりのランドデザイン（案）でも記されている通り、中央公園の敷地の利活用案として、引き続き公民館や体育館のようなハコモノ施設を整備する案や、スポーツをする場所が少

ない本市において、屋外運動場兼防災公園として活用する案も出ている。

主な意見の内容

意見 人口減少を止めることや市内に働く場所を創出していくことなど課題はたくさんある。課題解決に向けて、官民一体で事業を進めるには行政側も柔軟性を持って取り組んでいただきたい。その上で強いリーダーシップを発揮できる人材が必要となる。市民の中には、熱い思いを持った人がたくさんいる。本市に残りたいと考える若者もたくさんいる。行政側もそういった市民が魅力を感じる市政運営を行ってほしい。

意見 高齢化が進む本市において、免許返納の手続きも増える中、烏山庁舎の2階で免許返納の手続きをさせるのは市民への寄り添いが感じられない。まさしく柔軟性を持って市民対応を行ってほしい。

意見 J R烏山線の廃線＝市の死を意味する。知名度も交通の便も低下する。ぜひ丁寧に進めていただきたい。

意見 新庁舎に求める観点として、用事がなくても市民が集える、集いたくなる場所として庁舎や公共施設の整備を行っていただきたいと考える。地方自治法第4条第2項にある通り庁舎は住民にとって最も利便性の高い場所に整備すべきという観点からも、その場所で誰かに会えたり、交流できたり、何か食べられたりできるような場所の提供ができる公共施設を整備していただきたいと考える。

意見 バスケットボールなどができる、体育館を建ててほしい。